

Focus Vol.43

長洲町でキラリ輝く人たち



▲現在も長洲シニアで活躍する中島さん

▲スポーツ推進委員文部科学大臣表彰

中島 征志さん (宮崎区)

「長洲町をもっとスポーツで盛り上げていきたい」そう真剣な表情で話す中島征志さん。

今回、中島さんは、11月17日、18日に福井県で開催される、第57回全国スポーツ推進委員研究協議会福井大会で各種スポーツ事業の実技指導及び企画に尽力し、地域スポーツ推進に貢献した人に贈られる「スポーツ推進委員文部科学大臣表彰」を受賞される。

中島さんがスポーツ推進員(元体育指導員)の活動を始めたのは27歳の時。当時お世話になっていた先輩に勧められたのがきっかけだった。

「当時のことを振り返ると、何もわからなかった自分に一から丁寧に教えてもらった」と当時を懐かしく振り返る中島さんもスポーツ推進員になって37年目を迎える。

スポーツ推進員をなぜ長く続けられているのかを聞くと「スポーツをすることも好きなことなので。スポーツは私にとっては生きがいですので1度もきついと考えたことはありません。それとスポーツ推進員の活動を通して地域の皆さんとのつながりが増えることも色々な場で役に立っている」

と笑顔で話す中島さん。

スポーツ推進員の主な仕事は、スポーツを町民の皆さんに楽しんでもらえるようにすること。そのために新しいスポーツを町に普及させるような取り組みを続けている。

現在は、当たり前のように行われているビーチボールバレーやグラウンドゴルフなども中島さんたちスポーツ推進員の当時の取り組みによる努力で普及されたものだ。

長洲町のスポーツ推進員は15人で活動している。以前は20代や30代の推進員はいなかったが中島さんなどの努力で少しずつ増えてきている。

「本当は体を動かしたいけど、そのような場所が現在減ってきている。体を動かしたいと考えている人はたくさんいると思うんです。そのような人たちが気軽に参加できる場を作り参加してもらえような取り組みをこれからも考えていきたい」。

目標は、スポーツを通しての地域づくり。多世代が集うコミュニケーションの場を作り、スポーツが地域や生活になじんだ町になることを中島さんは願っている。



この町を
スポーツで盛り上げたい